



日本赤十字社九州血液センターと
受信ユニット

「日本赤十字社九州血液センター」様で QCAST®受信ユニットが活用されています！

福岡県久留米市の日本赤十字社九州血液センター様で、QCAST®受信ユニットS740が地震防災の一環で採用され、九州冲通信機様より納入されました。当血液センターは、九州・沖縄8県の献血血液の検査業務と九州7県で献血された血液の製剤業務を行い、従来各県の血液センターごとに行われていた検査・製剤の業務を一ヶ所に集約し、最新の設備でより安全な血液製剤の確保と安定的な供給を行っています。採用された受信ユニットは、放送設備と連動することで、緊急地震速報を受信した際に規定震度を超えると音声による放送を流し、職員の安全確保に活用されています。明星電気はQCAST®シリーズにより医療機関で働く方の安全も担っています。

(当社営業担当：九州支店 池尻 秀人)



味の素(株)様に納入された
受信装置と受信ユニット

味の素株式会社様自動倉庫システムに QCAST®シリーズをご採用頂きました！

味の素(株)様に地震防災の一環としてQCAST®シリーズをご採用いただきました。気象業務支援センターから発信された緊急地震速報は、味の素様データセンターに設置された受信装置S704で受信し、札幌・関宿及び川崎の物流センターに設置の受信ユニットS740に再配信されています。配信された緊急地震速報により各物流センターでは自動倉庫設備を事前に停止させることで地震による被害を軽減させます。また警報器と連動することで作業員の安全を確保しています。明星電気の技術がここでも作業の安全確保に役立っています。

(当社営業担当 第二営業部 小野 義明)



小型衛星搭載用3軸磁気トルカ

宇宙関連製品のご紹介 衛星搭載用磁気トルカ！

宇宙開発に貢献している機器として小型衛星搭載用の磁気トルカを紹介します。この機器は、人工衛星の姿勢を変えるために、磁場の力を使い、方位磁石が北を向く原理で姿勢を変更させるものです。つまり衛星に直交する3軸の電磁石(磁気トルカ)を載せて、姿勢を変えるときに電流を流しN極方向を制御します。明星電気の技術は、要求される性能にあった最適な機器設計・製造をすることができます。衛星搭載用磁気トルカは、宇宙航空研究開発機構(JAXA)様や大学などの小型衛星に搭載されています。またJAXA様次期小型衛星にも搭載される予定です。明星電気は宇宙開発分野において小型衛星の姿勢制御に機器を提供して参ります。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。